

# 皮膚の日



**講演：相原道子先生**  
(横浜市立大学大学院医学研究科  
環境免疫病態皮膚科学助教授)

11月12日は、いい皮膚の日として記念日協会に登録され、医師を中心に皮膚に関する啓蒙活動が続けております。その一環として、11月14日（日）に神奈川県・横浜市教育文化ホールで、「かゆみ」をテーマにしたイベントを開催しました。サブテーマとして「もっと気軽に皮膚科へ」を掲げ、地域に根付いた皮膚科および皮膚科医を身近に感じていただけるような企画が盛りだくさんで、また最後にはサンプルのおみやげもあり、ご来場いただいた皆様にご満足いただけました。

日時 : 平成16年11月14日（日）午後1時～3時

会場 : 横浜市教育文化ホール

テーマ : 「かゆみのメカニズムと日常できるスキンケア」

サブテーマ : 「もっと気軽に皮膚科へ」

来場者数 : 230名

司会 : 野村有子（野村皮膚科医院）

**I 開会のご挨拶** 神奈川県皮膚科医会会長 菅原 信

## **II 講演**

テーマ : 「かゆみのメカニズムと日常できるスキンケア」

講師 : 相原道子 横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科学助教授

- ①かゆい皮膚病とかゆみのメカニズム
- ②日常できるスキンケアのポイント
- ③スキンケア実演（野村有子 野村皮膚科医院）
- ④かゆみをおこす疾患の見分け方

皮膚の日の講演にあたり、かゆみのメカニズムとかゆみを生じる主な疾患について簡潔に説明し、さらにスキンケアの注意点を述べた。

かゆみは、皮膚の表皮真皮結合部に存在する知覚神経（C線維）終末が刺激されることにより、そのインパルスが脊髄、視床を通過して大脳皮質に至り、認識される感覚である。その神経終末の刺激としてはアレルギー反応や非アレルギー性の機序により肥満細胞から遊離されるヒスタミン、物理的・化学的刺激による刺激などがある。かゆみを生じる代表的な疾患としては蕁麻疹があげられる。これは肥満細胞から遊離されたヒスタミンが皮膚の血管に作用することにより真皮に浮腫を生じることにより生じる。アトピー性皮膚炎は食物やダニなどに対するアレルギー反応によるかゆみのほか、皮膚のバリア障害による乾燥がかゆみを増強させる。自己の汗に対するアレルギー反応がアトピー性皮膚炎患者では健常人より多くみられることが報告されている。そのほか、接触皮膚炎や乾燥性湿疹、水疱症、皮膚筋炎など多くの皮膚病でかゆみを伴うが、全身性の疾患、特に胆汁うったい型肝障害や腎機能障害、内臓悪性腫瘍などでもかゆみを生じる。金属ア

アレルギーの場合は金属製品が接触した部分だけでなく、食物中の金属や歯科金属が粘膜から吸収されてかゆみの強い皮膚炎を生じることがある。精神的ストレスも皮膚のかゆみを増強させる因子であり、それには神経ペプチドの1つであるサブスタンスPの分泌増加が関与しているとされる。

かゆみにたいするスキンケアとしては保湿剤の使用は有用であるが、皮膚の乾燥を防ぐことや掻破を防ぐ日常生活における注意が重要である。スキンケアや治療に用いられる外用剤による接触皮膚炎もまれではあるが見られるので、注意する。

最後に、かゆみの強い疾患で感染するものとしては、疥癬があげられる。疥癬は指間、腋窩、仙骨部や四肢などに疥癬虫が寄生するもので、家族や介護者に衣類や布団などから感染する。疑われる症状があったらすぐに皮膚科を受診し、家族全員が治療を受けることが重要である。

### Ⅲ 皮膚のトラブルQ&Aコーナー

社会保険横浜中央病院 鎌田 英明  
済生会横浜市南部病院 木花 光  
杉田皮フ科クリニック 杉田 泰之  
ふくろ皮膚科クリニック 袋 秀平  
いずみ野皮ふ科 増田 智栄子

### Ⅳ 化粧品・スキンケア製品・アレルギー用食材展示説明会・サンプリング

### Ⅴ 閉会のご挨拶 神奈川県皮膚科医会幹事長 栗原 誠一

〈協賛・展示メーカー〉

科薬・ケイセイ・資生堂・辻安全食品・常盤薬品・日本ロレアル・マルホ・持田ヘルスケア・ユースキン製薬

〈協賛・おみやげサンプリングメーカー〉

アクセヌ・エクスポーテ・大島椿・花王・科薬・資生堂・ジョンソン&ジョンソン・辻安全食品・常盤薬品・日本ロレアル・マルホ・持田ヘルスケア・やさか産業・ユースキン製薬

今回は少しでも皮膚科のことや皮膚の日のことを多くの方々に知ってほしいと思い、パンフレットを作成し、各病院や医院、薬局等に置いていただきました。また、朝日新聞・神奈川新聞・ASAネット・リビング横浜・はまかぜに案内の掲載、神奈川県医師会報・横浜市医師会報・神奈川区医師会報にイベント内容の原稿の掲載、神奈川県皮膚科医会のホームページへの掲載等、いろいろな情報手段を活用させていただき、協賛メーカーをはじめ、多くの方々にご協力をいただきました。

また、当日、ご講演をいただいた相原道子先生やQ&Aコーナーをご担当いただいた先生方、会場総監督をお願いした宮川俊一先生、浅井俊弥先生、パソコン操作をお願いした川口博史先生に深謝申し上げます。

さらに、イベントの企画・PRをご協力いただいたJ&Tプランニングの市川純子様、会場の運営にご協力いただいた横浜アーティストの谷口将二郎様、労務提供をいただいた多くの方々に心より感謝申し上げます。

(「皮膚の日」イベント担当 野村皮膚科医院 野村有子)